



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名 西部電機株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 6144 URL <http://www.seibudenki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 毅

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当兼管理部長 (氏名) 藤岡 敬正

TEL 092-943-7071

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,338	25.5	133	—	138	—	36	—
23年3月期第2四半期	5,050	△7.3	△128	—	△101	—	△93	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △234百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △531百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	2.61	—
23年3月期第2四半期	△6.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	22,247	—	14,005	—	—	63.0
23年3月期	22,982	—	14,292	—	—	62.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 14,005百万円 23年3月期 14,292百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50	7.50
24年3月期	—	3.75	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.75	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	20.1	720	68.4	740	50.3	350	55.8	24.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	15,160,000 株	23年3月期	15,160,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,109,841 株	23年3月期	1,109,301 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	14,050,416 株	23年3月期2Q	14,052,610 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により、生産の停滞、輸出の減少、個人消費の低迷など厳しい状況下にありましたものの、サプライチェーンの復旧により、生産活動も回復してまいりました。しかしながら、EUの財政危機や米中など海外経済の減速、円高、電力不足など多くの懸念材料を抱え、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢の中で、当社グループは「商品力の向上」ならびに「販売力の強化」によって、安定成長を実現すべく、全社を挙げて努力してまいりました。その結果、当社グループの連結業績は、受注高は73億円（前年同期比19.2%増）、売上高は63億3千8百万円（前年同期比25.5%増）となりました。また、損益においては、経常利益は1億3千8百万円（前年同期は、経常損失1億1百万円）、四半期純利益は3千6百万円（前年同期は、四半期純損失9千3百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

搬送機械事業

搬送機械事業では、震災や円高の影響から国内の設備投資計画の見直しなどがありましたものの、既存顧客からのリピート受注、小型自動倉庫の拡販やサービス・メンテナンスにも注力してまいりました。その結果、大手機械メーカーからの大口物件の成約もあり受注高は34億8千2百万円（前年同期比40.2%増）、売上高は29億7千8百万円（前年同期比40.6%増）となりました。

産業機械事業

産業機械事業の産機部門では、公共投資抑制の影響を受けるなど厳しい環境の中ではありましたが、民間需要の掘り起こしや既存市場のシェアアップ、ゲート市場への拡販や震災復旧のためのサービス・メンテナンスに注力してまいりました。また、精密機械部門では、円高やIT関連市場の世界的な需要低迷などの影響がありましたものの、既存顧客の更新需要や海外の新規商社の開拓に注力するとともに、半導体や光学、自動車市場などに拡販を図ってまいりました。その結果、受注高は35億4千6百万円（前年同期比2.0%増）、売上高は31億2百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

その他の事業

その他の事業では、駐車場装置の増加などにより、受注高は2億7千1百万円（前年同期比64.7%増）、売上高は2億5千7百万円（前年同期比55.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より7億3千4百万円減少し、222億4千7百万円となりました。その主な要因といたしましては、売上債権の回収等により現金及び預金が6億9千1百万円、第3四半期の売上の増加に伴い、原材料及び貯蔵品が9千5百万円、それぞれ増加しましたものの、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が10億4千4百万円、所有株式の時価が下がり投資有価証券が4億3千7百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より4億4千6百万円減少し、82億4千2百万円となりました。その主な要因といたしましては、法人税等の支払により未払法人税等が1億7千9

百万円、支払の増加に伴い支払手形及び買掛金が1億3千1百万円、流動負債のその他が未払費用の減少などによって1億2千1百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末より2億8千7百万円減少し、140億5百万円となりました。その主な要因といたしましては、その他有価証券評価差額金が2億7千1百万円減少したことなどによるものであります。

(2) キャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ6億8千1百万円増加し、42億7千2百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は7億6千3百万円（前年同期は4億2千8百万円の増加）となりました。これは主に、法人税等の支払1億8千6百万円や未払費用の減少1億3千3百万円がありましたものの、売上債権の減少10億4千5百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は2千5百万円（前年同期は4千万円の減少）となりました。これは主に、貸付金の回収による収入7百万円がありましたものの、有形固定資産の取得による支出2千1百万円や定期預金の預入れによる支出1千万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は5千6百万円（前年同期は5千7百万円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払5千2百万円を行ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね予想通りに推移しております。従いまして、現段階では平成23年5月13日の発表時の業績予想数値を継続したいと考えます。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当第2四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,701,231	4,392,911
受取手形及び売掛金	6,033,500	4,988,599
仕掛品	783,514	804,687
原材料及び貯蔵品	772,095	867,725
繰延税金資産	194,047	134,077
その他	87,093	36,945
貸倒引当金	△17,816	△14,907
流動資産合計	11,553,667	11,210,039
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,913,288	2,844,410
土地	5,115,014	5,087,078
その他（純額）	524,544	502,634
有形固定資産合計	8,552,848	8,434,124
無形固定資産	21,017	19,048
投資その他の資産		
投資有価証券	2,011,978	1,574,505
その他	873,559	1,045,233
貸倒引当金	△30,600	△35,100
投資その他の資産合計	2,854,938	2,584,639
固定資産合計	11,428,803	11,037,812
資産合計	22,982,470	22,247,851

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,185,453	3,054,018
短期借入金	620,250	620,250
未払法人税等	203,847	23,914
その他	930,815	809,525
流動負債合計	4,940,366	4,507,708
固定負債		
長期借入金	336,000	336,000
再評価に係る繰延税金負債	1,989,538	1,989,538
退職給付引当金	1,146,580	1,140,598
役員退職慰労引当金	169,993	168,294
その他	107,152	100,573
固定負債合計	3,749,264	3,735,005
負債合計	8,689,630	8,242,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,400	2,658,400
資本剰余金	2,502,759	2,502,759
利益剰余金	5,944,266	5,910,143
自己株式	△291,376	△291,563
株主資本合計	10,814,049	10,779,739
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	577,544	306,048
土地再評価差額金	2,901,245	2,919,350
その他の包括利益累計額合計	3,478,790	3,225,398
純資産合計	14,292,840	14,005,138
負債純資産合計	22,982,470	22,247,851

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,050,787	6,338,702
売上原価	3,911,321	4,872,388
売上総利益	1,139,465	1,466,313
販売費及び一般管理費	1,268,456	1,332,399
営業利益又は営業損失(△)	△128,990	133,914
営業外収益		
受取利息	987	726
受取配当金	15,547	17,559
助成金収入	11,820	—
その他	9,584	11,350
営業外収益合計	37,940	29,636
営業外費用		
支払利息	6,437	6,339
コミットメントフィー	2,375	17,338
その他	1,408	1,174
営業外費用合計	10,222	24,851
経常利益又は経常損失(△)	△101,272	138,699
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,795	—
特別利益合計	2,795	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,607	—
環境対策費	11,823	—
固定資産除却損	95	14
減損損失	—	27,935
その他	3,653	932
特別損失合計	28,179	28,882
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△126,655	109,817
法人税、住民税及び事業税	21,129	18,431
法人税等調整額	△54,109	54,713
法人税等合計	△32,980	73,145
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△93,675	36,672
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93,675	36,672

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△93,675	36,672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△437,651	△271,496
その他の包括利益合計	△437,651	△271,496
四半期包括利益	△531,326	△234,824
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△531,326	△234,824
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△126,655	109,817
減価償却費	170,109	161,041
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,975	△12,315
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	△12,518
退職給付引当金の増減額(△は減少)	19,354	△5,981
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7,334	△1,698
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,293	1,591
投資有価証券評価損益(△は益)	—	932
受取利息及び受取配当金	△16,534	△18,285
支払利息	6,437	6,339
減損損失	—	27,935
固定資産除却損	95	14
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,607	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,308,739	1,045,321
たな卸資産の増減額(△は増加)	△422,218	△116,012
仕入債務の増減額(△は減少)	△33,885	△132,207
未払金の増減額(△は減少)	△2,386	△5,634
未払消費税等の増減額(△は減少)	△148,878	35,684
未払費用の増減額(△は減少)	△161,540	△133,349
前受金の増減額(△は減少)	△10,229	△16,782
長期未払金の増減額(△は減少)	7,748	△4,212
その他	12,675	8,438
小計	593,834	938,118
利息及び配当金の受取額	16,534	18,285
利息の支払額	△6,477	△6,367
法人税等の支払額	△175,298	△186,521
営業活動によるキャッシュ・フロー	428,594	763,515
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	10,004	—
有形固定資産の取得による支出	△25,697	△21,245
投資有価証券の取得による支出	△754	△776
貸付金の回収による収入	8,191	7,806
その他	△2,002	△1,252
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,258	△25,467
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△392	△187
配当金の支払額	△56,073	△52,698
その他	△1,035	△3,481
財務活動によるキャッシュ・フロー	△57,501	△56,367
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	330,834	681,679
現金及び現金同等物の期首残高	3,629,256	3,591,231
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,960,090	4,272,911

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。